



宝永小だより

No.15
福井市宝永小学校
令和7年10月16日

学校教育目標：ひとり立ちできる子～心身共にたくましく、進んで学び合い、高め合う児童の育成～
めざす児童像：進んで学び合える子・協力し合える子・心と体を鍛える子・ふるさとを大切にする子

2学期スタート！ 10月15日（水）



5日間の秋休みが終了し、10月15日（水）から2学期が始まりました。始業式では、2学期も、自分の目標に向かって、あきらめずにがんばろうという話をしました。子どもたちの更なる成長を期待しています。

2学期も、子どもたちにとって充実した学びの多い教育活動を進めています。子どもたちが、笑顔で元気に学校生活を送ることができますように、引き続き、地域・保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。



＜色づいてきた
校庭の木々＞

下記に、前号の「宝永小だより」に掲載しきれなかった1学期の様子から、順に、掲載します。

全校 GO!GO! マラソン、始まる

10月6日（月）

子どもたちは、10月28日（火）に開催されるマラソンデーに向けて「GO!GO! マラソン（マラソンの練習）」の取組を始めました。当日は1・2年生が800m、3・4年生が1.2km、5・6年生が1.6km走ります。この取組では校庭に、速めの速度で走る周回コース（ぐんぐんコース）とゆったりとした速度で走る周回コース（のびのびコース）をつくり、子どもたちは自らの希望する練習内容に合わせて練習コースを選択して、大休みの間、各コースを周回しています。また、個人のマラソンカードや学級全体で目的地を目指す掲示物に周回数を記録して、自らや学級全体のがんばりを讃え合ったり励まし合ったりしていました。当日は自己記録更新を目指して、最後までしっかりと走りきってほしいと願っています。



＜GO!GO! マラソンの様子＞

3年生 太陽の光を集める

10月6日（月）

理科「太陽の光」の学習で、虫眼鏡を使って日光を



集め、黒の色画用紙が焦げるかどうかを調べました。子どもたちは、虫眼鏡で集めた日光を黒の色画用紙に当ててしばらくすると、「焦げた」「煙が出てきた」などの歓声が上がりました。そして、紙の燃え具合が激しく、黒の色画用紙に穴が空いた結果に驚く子どもたちの様子も見られました。一方で、いつまで経っても変化がなく「焦げません」「煙が出ません」と、がっかりする子どもたちもいました。どうすると焦げて煙が出てくるのか、子どもたちは虫眼鏡をいろいろな方向に動かして、

＜虫眼鏡で、太陽光を集める様子＞太陽光の形や大きさを試行錯誤しながら焦点化を図っていました。実際に体験的な学びを通して、子どもたちは興味・関心を高め、太陽光を虫眼鏡で集めるためのコツを獲得していました。

2年生 獣医さんから学ぶ

10月7日（火）

国語科「どうぶつ園のじゅうい」の学習の一環として

て、「足羽山公園遊園地」へ校外学習に出かけました。子どもたちは、直接、獣医さんに、仕事内容や工夫、どんな気持ちで働いているのかなどを熱心に質問していました。その後、子どもたちは、ウサギやニホンザルなど、多くの動物を間近で観察することができました。また、カピバラに餌をあげることもできました。子どもたちは、様々な動物に、優しく接していました。



＜獣医さんの話をメモする様子＞

6年生 私と本

10月7日（火）

国語科「私と本」の学習の一環として、6年

生が1年生の教室を訪れ、4つのグループに分かれて、本を紹介しました。6年生の子どもたちは自分の好みのテーマやこれまで印象に残っている本を振り返り、自分の本との関わりを自覚しながら幅広いテーマの本に関心をもち、自分の考えを広げられるよう学んできました。その学びの成果を1年生に対して、本の内容の紹介と読み聞かせや本の内容の紹介とクイズなどで、発表をしました。今後、より豊かな読書生活を送ってほしいと願っています。



＜本を紹介する様子＞

4・5・6年生 感動した「こころの劇場」

10月7日(火)

「こころの劇場」とは、一般財団法人舞台芸術センターと劇団四季

が、日本全国の子どもたちに舞台を通じて「命の尊さ」「愛と勇気の素晴らしさ」「友情や助け合いの大切さ」などを、人が生きていく上で大切なことを語りかけるプロジェクトです。子どもたちは、フェニックスプラザ エルピス大ホールで、劇団四季ファミリーミュージカル『カモメに飛ぶことを教えた猫』を鑑賞しました。この物語は、ひん死の母カモメから卵をたくされた猫のゾルバが、彼女と交わした3つの約束を果たすため、仲間と力を合わせて奮闘する姿を描いた話です。子どもたちは、登場するキャラクターたちがそれぞれ自分の殻をやぶって成長していく姿から、勇気を持って一步前にふみ出すことの大切さについて深く考えるきっかけとなったようです。

＜4年児童の感想＞初めて、ミュージカルを見て、とても面白かったです。特におもしろかったのは、フルトウナータが初めて、飛べた所です。所々に歌も入っていて良かったと思います。ゾルバが、悪いネズミをやつつけたのがいいと思いました。マチアスも、と中で、なかまになっていて、よかったです。ゾルバがたまごをふかするのがすごいと思いました。

＜6年児童の感想＞わたしは「カモメに飛ぶことを教えた猫」を見て、黒猫は勇気のある行動をしたと思いました。なぜなら、3つのやくそくをやぶつてしまったら、しつぽが切れ、おい出されてしまうからです。感じたことは、音楽によって、今のじょうきょうや気持ちを表しているところです。はく力があって、カモメが飛ぶときの音楽が一番すごかったです。チンパンジーはなぜしつぽを切らずに黒猫たちに飛び方を教えたのか考えました。

＜5年児童の感想＞私は、「カモメに飛ぶことを教えた猫」を見て、声の大きさやふりのシンクロの感じが私にはできない気がして、すごいと思いました。ゾルバのフルトウナータのためになんでもしてあげる所がやさしくてすごいと思いました。マチアスも最初は、よくないと思ったけど、本当はやさしくていいなと思いました。こんなやさしい、猫たちみたいな、人がたくさんいる町になっていくといいなと思いました。「私の卵を食べない」「ひながかえるまで面倒を見る」「ひなに飛ぶことを教える」の三つをしつぽにちかってまでするのは、すごいと思いました。私ならしっかりやれる自信がなくて、断ると思ったからです。自分を信じて曲のかしの最初の方の「勇気を出して 踏み出そう 本当の自分を見つこう」らへんが、なんか、グッときました。たぶん、あまり新しいことに、私は、ちょうどせんしないから、私もやらないとなと思ったからだと思います。この「自分を信じて」みたいに、私も、がんばりたいと思いました。私もゾルバみたいにやさしくなりたいし、フルトウナータみたいに勇気を出していろいろなことにちょうどせんできるようになりたいと思いました。

えがお学級 10月の掲示物が完成

10月8日(水) えがお

学級では毎月、お花紙や色画用紙などを使って、その月に合わせた掲示物を作り、えがお学級前の廊下の掲示板を飾っています。

10月は、どんなものがあるか、子どもたちが話し合いをして、「コスモスの花畠」を作りました。「コスモス」は1枚の花紙を屏風折りした後、一方をホッチキスで止めてから開いたり、色画用紙を細長く切った帯状のものをずらしながら重ねて貼ったりして形作っていきました。季節を伝えてくれる素敵な作品ができました。



＜コスモスの花畠＞

見守り隊の皆様への「お礼の会」開催

10月9日(木)

1学期最終日に、見守り隊の皆様

にお集まりいただき、4月に行われた第1回情報交換会に引き続き、第2回情報交換会を開催しました。見守り隊の皆様からは、登下校時の様子について、様々な報告がなされました。

- ▲登校時や下校時、いくつかの班がまとまり、歩道が広かつたりすると、2列・3列と列が乱れる。
- ▲挨拶ができない児童もいる。見守り隊は腕章をしているので、挨拶をしてもらえたなら、うれしい。
- ▲松本交差点の花壇ブロックの上に登って待つ児童がいるので、危ない。
- ▲松本通りの小原呉服店のところで、新築工事が進められているため、工事車両に要注意である。
- ▲ヘアサロンつぼたのあたりで集合している時、児童が交差点についつい足を出しまって、渡らないのに車が停止してしまうことがある。



その後、見守り隊の皆様は、子どもたちが下校班ごとに集合している体育館に移動し、子どもたちによる「お礼の会」に出席しました。子どもたちに、見守り隊の皆様を紹介した後、6年生の代表児童が、お礼の言葉をしっかりと伝えました。そして、見守り隊の皆様や担当教諭が付き添って集団下校を行いました。

情報交換会で、見守り隊の皆様から報告された内容は、教職員で共有し、子どもたちに指導していきます。そして、子どもたちには、赤い腕章をつけています。見守り隊の皆様に元気な挨拶でお礼の気持ちを伝え、2学期も、交通ルールを守って、安全に登下校してほしいと願っています。地域・保護者の皆様には、日頃より、子どもたちのために登下校の付き添いや温かい見守りをしていただき、ありがとうございます。2学期も、お世話になります。よろしくお願ひします。

*10月26日(日)に、宝永公民館文化祭が開催されます。それに合わせて、PTAふれあいひろばも開催され、PTAの皆様にはゲーム・バザー・飲食の各コーナーで、準備から当日の運営まで大変お世話になります。子どもたちは、当日を楽しみに待っていることと察します。どうぞよろしくお願ひします。

*10月28日(火)のマラソンデーで、子どもたちは、全力を尽くすことと思います。当日はご都合がつきましたら、ぜひ応援にかけつけてください。また、保護者ボランティアの皆様には指定の場所で、観察にご協力いただけますこと、誠にありがとうございます。

＜お礼の言葉を伝える児童代表＞